



警告

オートバイは楽しい乗り物ですが、車輪は2つ。部品の取り付けが確実にできていてバランスが適正でなければ、不安定な乗り物となります。
お買い上げ頂きました商品の取り付けは、特に次の10項目について注意して下さい。
間違った取り付けや不注意な行為は、重大な事故にもつながり、また、補償対象外となりますので御注意下さい。

★デイトナ製品について

商品によっては、設置の整ったオートバイ店や認定整備工場等で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、怪我や火傷の恐れがあり大変危険です。そういった専門的な技術を要する商品の装着作業については、専門のオートバイ店もしくは認定整備工場等に依頼して下さい。

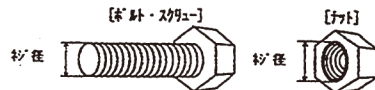
★取り付けおよび操作前には、必ず取扱説明書をよく読んで理解した上で作業を行って下さい。

★取扱説明書に従って、カラー・ワッシャー・ボルト・スクリュー・ナットやシート等の小部品は付属の品を必ず御使用下さい。

★ボルト・スクリュー・ナットの締め付けはトルクレンチで行い、それぞれのサイズに合った所定の締め付けトルクで締め付けて下さい。なお、所定の締め付けトルクは次のとおりです。

【ボルト・スクリュー・ナットの締め付けトルク】

ボルトの 呼称	ボルト径 (mm)	締め付けトルク (kgf・m)
M4	4	0.15~0.3
M5	5	0.3~0.6
M6	6	0.8~1.2
M8	8	1.8~2.8
M10	10	4.0~6.0
M12	12	7.0~10.0
M14	14	11.0~16.0
M16	16	17.0~25.0
M18	18	20.0~28.0



締め付ける際に、ボルト径が解らない場合は、ボルト等の工具で上図指示部分を測定して下さい。ボルトやスクリューは、ボルトの山から山の外径、ナットはボルトの谷から谷の内径を測ります。なお、下図はそれぞれの断面を表したものです。測定の参考にして下さい。



★この商品に、曲げ・切削・溶接等の追加加工を行った場合、重大な事故につながる場合があります。商品には決して加工をしないで下さい。

★商品取り付け後は、エンジンを掛ける前にオートバイにまたがり、ハンドルの切り返し、ケーブル類の張り具合、クラッチの切れ具合、ブレーキの踏みしろ、ブレーキレバーの遊び、スロットルグリップの戻り具合、チェンジシフトの掛かり具合など、オートバイの基本的な三要素、「走る」「曲がる」「止まる」が正常に働いているかを必ず確認して下さい。その後エンジンを開始させ、安全な場所で、最初はゆっくりと走行し商品に馴染んでからお使い下さい。

★取り付け付けたボルト・ナット・スクリューは、取り付け後、約100km走行しましたら改めて所定のトルクで増し締めを行って下さい。以後は約500km毎に点検を行い、緩んだボルト等の増し締めを同様に行ってください。

★取り付けに際して疑問や不明な点がある場合は、販売店もしくは弊社までお問い合わせ頂き、完全に解明してから取り付け下さい。決して理解されていない状態で取り付けをしないで下さい。

★この商品あるいは、この商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合には、この警告書も必ず譲渡先へ送すようにお願い致します。

★走行中に異常が発生した場合には、直ちにオートバイまたはスクーターを安全な場所に停車させ異常箇所を点検して下さい。

その他の注意事項

・この商品は、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても予告なしに価格を変更する場合がありますので御了承下さい。

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805 URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで



警告

オートバイは楽しい乗り物ですが、車輪は2つ。部品の取り付けが確実にできていてバランスが適正でなければ、不安定な乗り物となります。
お買い上げ頂きました商品の取り付けは、特に次の10項目について注意して下さい。
間違った取り付けや不注意な行為は、重大な事故にもつながり、また、補償対象外となりますので御注意下さい。

★デイトナ製品について

商品によっては、設置の整ったオートバイ店や認定整備工場等で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、怪我や火傷の恐れがあり大変危険です。そういった専門的な技術を要する商品の装着作業については、専門のオートバイ店もしくは認定整備工場等に依頼して下さい。

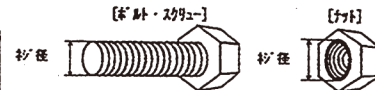
★取り付けおよび操作前には、必ず取扱説明書をよく読んで理解した上で作業を行って下さい。

★取扱説明書に従って、カラー・ワッシャー・ボルト・スクリュー・ナットやシート等の小部品は付属の品を必ず御使用下さい。

★ボルト・スクリュー・ナットの締め付けはトルクレンチで行い、それぞれのサイズに合った所定の締め付けトルクで締め付けて下さい。なお、所定の締め付けトルクは次のとおりです。

【ボルト・スクリュー・ナットの締め付けトルク】

ボルトの 呼称	ボルト径 (mm)	締め付けトルク (kgf・m)
M4	4	0.15~0.3
M5	5	0.3~0.6
M6	6	0.8~1.2
M8	8	1.8~2.8
M10	10	4.0~6.0
M12	12	7.0~10.0
M14	14	11.0~16.0
M16	16	17.0~25.0
M18	18	20.0~28.0



締め付ける際に、ボルト径が解らない場合は、ボルト等の工具で上図指示部分を測定して下さい。ボルトやスクリューは、ボルトの山から山の外径、ナットはボルトの谷から谷の内径を測ります。なお、下図はそれぞれの断面を表したものです。測定の参考にして下さい。



★この商品に、曲げ・切削・溶接等の追加加工を行った場合、重大な事故につながる場合があります。商品には決して加工をしないで下さい。

★商品取り付け後は、エンジンを掛ける前にオートバイにまたがり、ハンドルの切り返し、ケーブル類の張り具合、クラッチの切れ具合、ブレーキの踏みしろ、ブレーキレバーの遊び、スロットルグリップの戻り具合、チェンジシフトの掛かり具合など、オートバイの基本的な三要素、「走る」「曲がる」「止まる」が正常に働いているかを必ず確認して下さい。その後エンジンを開始させ、安全な場所で、最初はゆっくりと走行し商品に馴染んでからお使い下さい。

★取り付け付けたボルト・ナット・スクリューは、取り付け後、約100km走行しましたら改めて所定のトルクで増し締めを行って下さい。以後は約500km毎に点検を行い、緩んだボルト等の増し締めを同様に行ってください。

★取り付けに際して疑問や不明な点がある場合は、販売店もしくは弊社までお問い合わせ頂き、完全に解明してから取り付け下さい。決して理解されていない状態で取り付けをしないで下さい。

★この商品あるいは、この商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合には、この警告書も必ず譲渡先へ送すようにお願い致します。

★走行中に異常が発生した場合には、直ちにオートバイまたはスクーターを安全な場所に停車させ異常箇所を点検して下さい。

その他の注意事項

・この商品は、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても予告なしに価格を変更する場合がありますので御了承下さい。

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805 URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで